

議 事 録

件 名	令和4年度 第3回 久留米市男女平等推進センター運営委員会	
日 時	令和5年3月28日(火) 19:00～20:30	
場 所	えーるピア久留米 210・211研修室	
出席者	委員	堀田富子、緒方麻美、矢ヶ部秀範、江藤美智子、守屋普久子、 酒井道宏、松本圭史、樋口孝司、伊崎より子
	事務局	酒井・大場・田中(男女平等推進センター)
	ガバナー	重石(男女平等推進担当部長)・水落(男女平等推進担当次長兼男女平等政策課長)
欠席委員	宮里武行、佐藤あい子、末崎由美子、角栄子、笠智宣	
傍聴者	0名	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ■令和4年度 事業実施概要 ■令和4年度 施設利用状況 ■第11期 久留米市男女平等推進センター運営委員会 委員名簿 ■ジャーナルvol.73 	
議 事 内 容		
<p>1. 開会</p> <p>2. 議題</p> <p style="padding-left: 40px;">(1) 令和4年度事業報告について</p> <p style="padding-left: 80px;">施設の利用状況</p> <p style="padding-left: 80px;">事業実施状況</p> <p style="padding-left: 40px;">(2) 令和5年度事業計画(案)について</p> <p>3. その他</p>		

議 事 内 容	
<p>【質疑応答】</p> <p>2. (1) 令和4年度事業報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■施設の利用状況 ■事業実施状況 <p>(委員) 相談件数は、7月以降前年比で8割、特に1月は前年比6割でDVがらみの件数も100件以下となっている。減った理由は。また、どの分野の相談が減ったなど分かれば教えてもらいたい。</p> <p>(事務局) 相談件数は電話面接共に1月が特に減っているが、(資料にない)2月は令和3年度と同等の件数であり、1月のみが大きく減っている。相談員に確認したところ例年1月は相談件数が少ないものの、今年がなぜこのように少なかったのか分からないとのことだった。</p>	

コロナの状況も影響しているかもしれないが、回線や相談員が減ったなどの状況はない。

(委員) どの分野の相談が減ったかは分からないということかと思うが、今後の推移を注視してもらいたい。(要望・回答不要)

(委員) コロナ以前と比べ、施設の利用状況と相談状況はどのようになったか。

(事務局) 施設の利用は、施設の利用状況2ページ、令和4年度1月末の人数を3月末に割り戻して(10で割り、12掛ける)推計すると約55,500人となり、令和元年度の9割程度となる予定であり、コロナ以前と比べ利用が戻ってきている状況である。なお、平成30年度と比較して令和元年度が約15,000人減っているが、その要因は、①図書の利用時間(夜間)短縮、②図書の新聞配架を取りやめた(1日30人程度が減少)と考えている。また、相談の状況は、施設の利用状況8ページ、令和3年度が突出しており過去10年で最高の件数となっている。令和4年度を施設の利用と同様に、割り戻して推計すると4,000件近くになる見込みである。相談については、平成29、30年度は前年度と同等の水準で推移していたものが、その後右肩上がりに増え、令和3年度に過去最高になっている。

(委員) 他の施設はコロナ以前と比べ7割と聞いているので、この施設は他施設よりも利用が戻ってきている。また、コロナによる女性への影響が出ていると考える。

(委員) 事業実施概要18ページの市民グループ公募企画支援、2月25日に開催した、育休後職場復帰セミナーに参加し、内容がとても良く参考になった。より多くの方に参加してもらおうよう広報して欲しい。

(委員) 事業実施概要18ページの市民グループ公募企画支援、2月5日と3月5日に開催した企画を採用した理由、男女平等推進センターが主催した意図は。

(事務局) 2月5日の企画は、申請時は男女平等の視点があったため採用した。当日の内容は、生徒主体の校則見直しであり、男女平等の内容が確認できなかったと感じた。今後は内容の聞き取りと団体担当者の確認などしっかり行いたい。また、3月5日の企画は、男女共同参画行動計画の中に「生涯を通じた男女の健康支援」があり、テーマ的には健康福祉部の内容かと感じたが、広義で男女共同参画に資する、女性団体の活動支援という整理で採用した。

(委員) 行動計画に男女の健康支援の記載がある、企画団体の活動支援というのは無理があるように感じる。限られた予算なので、今後は男女平等の視点があるかしっかり審査した上で採用して欲しい。(要望・回答不要)

(委員) 事業実施概要30ページのセンター調査研究事業②市民グループへの事業費補助の実施状況は。

(事務局) 公募に対して3組の申込があり、審査会を経て1組を採用した。3月末の事業概要には記載したいと考えているが、市民グループによるアンケート調査を行っており、3月5日の性と生理のイベントにてアンケート調査結果をパネル展示した。また、リーフレットが3月末に出来る予定で、現在校正作業を行っているところである。

(委員) 団体名は。

(事務局) 久留米大学の学生が参加している、LupinUs(ルピナス)という団体。

(委員) 調査後の発表会はしないのか。

(事務局) スケジュール的に発表会は厳しかったため、3月5日の性と生理のイベントにてアンケート調査結果をパネル展示した。また、リーフレットが3月末に出来る予定である。次年度にリーフレットを活用した市民グループ公募企画も視野に検討していきたい。

(委員) 2月5日の市民グループ公募企画の企画団体は意識が高い方が企画されていたが、内容は男女平等の視点はなく、残念に感じた。市民グループを採用する際、企画団体に念押しをしてもらいたい。(要望・回答不要)

(委員) 講座の広報手法(媒体)は。また、男性への周知はどのように考えているのか。

(事務局) 魅力ある講座を知ってもらうためには、広報が重要との認識がある。市の公式 LINE で知った方は、初めての参加者が多かった。次年度も LINE を活用していきたいと考えている。また、初めての参加者には情報提供メールの登録を促している。テーマによっては商工、子育てなど関係部局の媒体でも広報している。また、男性は経済などのテーマは参加者が多かったが、男性の参加者は女性に比べて少ない。利用者増のため、良い案などあれば伺いたい。

(委員) ブックスタートや乳幼児健診など市民が市と関わる際に男女平等推進センターの情報提供に登録してもらうのも良いのではと考える。(要望・回答不要)

(委員) 事業実施概要13ページの久留米工業高等専門学校の内容は、女子児童・生徒を対象に、①元祖リケジョ黒田さん(理学博士)のご家族による講義、②OG5名による仕事の様子などの話、③①と②のパネルディスカッションという3部構成で開催した。ハイブリット開催で対面15名(登録者15名。実際は20~30名)、リモート10名の参加があり、満足度も高かった。次年度も継続したいと考えており、参加増のためセンターと共催し、市LINEなどでの広報を行いたい。

【質疑終了】

2. (2) 令和5年度事業計画(案)について

(委員) 各講座等に託児はあるのか。また、事業計画や報告書の中で、子育て前、子育て中、子育て後などターゲットを明記した方が良いのでは感じないか。

(事務局) 全ての講座等に託児付で開催している。また、ターゲットを明記(明確に)するよう検討したい。

(委員) チラシなどで、お子さんを連れて参加できることを訴えた方が良いのではと感じる。(要望・回答不要)

(委員) 先日の新聞で地方から若者が消えるという記事や自身の家族(大学生)が男女共同参画の意識が低い自治体を嫌厭したという実例もあり、地方(久留米)を若い世代が選ぶためにも男女平等社会が必要であるという視点を基礎講座に入れてもらいたい。(要望・回答不要)

(委員) センターで開催する基礎講座を充実させて欲しい。(要望・回答不要)

【質疑終了】

3. その他

(委員) 学生を対象としたデートDV防止啓発講座を多くの方に届けて欲しい。YouTube等で配信することも検討して欲しい。

(委員) 女性が地域などで活躍しやすくなるために、今後も男女共同参画サポーターとしての活動を推進していきたい。

(委員) 基礎講座を子育て世帯でも参加しやすくなる仕組みを検討して欲しい。また、DVについて、男性の意識や気づきにつながる講座を開催してもらいたい。

(委員) ダイバーシティは組織を活性化するなど良い面もあるので、ポジティブに伝えることも必要ではと感じた。

(委員) ジェンダーバイアスを親子で学ぶ講座も良いのではと感じたので、くるめフォーラムの市民企画などで企画したい。

(委員) 弁護士会のDV無料相談を毎月開催しているが実績が少ないので、センターの相談件数は会の中で共有したい。

(委 員) 労働者向けの企画は広報の協力ができると考える。セクハラやパワハラが課題であると認識していて、企業内の意識を高める必要があると感じている。

(事務局) 現委員の任期は、2年間で令和5年7月末までとなっている。運営委員会は例年8月、12月、3月で予定しており、次回の運営委員会は新委員選出後の8月を予定している。今まで活発な議論と意見をいただき感謝する。今後とも男女平等推進センターの事業に協力をお願いしたい。

【終了】